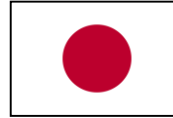




アグアスだより



令和6年度1月号
令和7年1月7日(火)
発行

自分自身の「更新」を促す1年に



新年あけましておめでとうございます。年末年始はゆっくりと過ごすことができましたでしょうか。

冬休み中はひっそりと静まり返っていた教室も、本日は児童生徒の笑い声と笑顔にあふれていました。

冬休み中、グラウンドの排水工事、体育館下方の窓掃除、トイレの清掃等を行いました。児童生徒の皆さんはこれらの変化に気付いてくれたでしょうか。気が付いた際に「自分たちのために、たくさんの大人が力を尽くしている」ということを感じてくれたら嬉しいものです。

さて、突然ですが、私は小さな頃から占いが大好きでした。占いは信じないという方も多いかと思いますが、よろしければ、少々私の話にお付き合いください。



実は私は、少しですが手相や西洋占星術を勉強していたことがあります。占いの結果によって分かった現状や未来は変えられないと感じるかもしれませんが、占いはあくまでも統計学であり、どうとらえ、どう行動するかは自由です。私は、仮に困難が予想できたなら、それを回避する、それを受け入れる準備をして、人生の転換期や成長期と捉えています。

そんな占い好きの私ですので、十干支と西洋占星術を活用して2025年を考えてみたいと思い、過去の出来事を調べてみました。

十干支では、今年は「乙巳（きのとみ）年」です。乙巳年は、「新たな変化や発展を象徴する年」と言われており、『大化の改新』が始まった645年がまさに乙巳年でした。

西洋占星術では、昨年11月に冥王星が水瓶座に移行し、約20年間続く「冥王星水瓶座時代」が始まりました。冥王星は「破壊と再生の星」と言われており、過去の「冥王星水瓶座時代」には『フランス革命』が起きています。

これらのことから、2025年は、自分たちを取り巻く物事や環境が、これまでにない速さで更新されていく年になりそうだと感じました。（あくまでも、私個人の予想です。）

とはいえ、行動しなければ何も変わりません。「運がいい」の「運」という漢字は『運動』の「運」です。私は、積極的に行動し、努力した人に「運」はやってくると思っています。

さらに、柔軟な思考を持つことで、より良いものを生み出し、享受することができると思っています。

そのため私は、既存の概念にとらわれず、状況に応じた行動変容と思考変容を心がけています。

近年は様々な物事が急速に変化しており、児童生徒が大人になった頃には予測不可能な時代がやってくると言われていています。2025年も、変化のスピードが緩むことはないでしょう。

2025年、社会の「更新」に合わせて、自分自身の「更新」を促し、健やかに・しなやかに・たくましく過ごし、楽しい1年になることを願っております。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

(教頭 大内 紀子)



研修について

令和6年度も残すところ約3か月あまりとなりました。本年度も、本校では「国際性豊かで『知・徳・体』調和のとれた児童生徒の育成」を教育目標に、教育活動に取り組んでまいりました。

学校日より8月号でもお知らせしましたが、本年度は「表現力を高める学習指導の在り方～他者と関わる中で主体的に考え表現する授業づくり～」を研究主題として校内研修を進めてまいりました。途中経過を報告いたします。

今年度から「表現力」を高める取り組みとして、発言・発表の型を作成しテンプレート化して各学級に掲示し、思いや考えを伝える基盤となるような力の定着を図ってきました。児童生徒からも「話し方名人」「聞き方名人」を意識している様子が見られました。児童生徒および教職員へのアンケート調査を通して成果の検証をし、来年度以降の指導につなげていきたいと思っております。

教職員の研究授業に向けた取組として指導案の雛形と事後研修の実施方法について検討しました。また今年度から仮説を立て、より研究主題に迫れているか事後研修で話し合いの場を設定しました。研究授業については小学部下学年部、小学部上学年部、中学部の各学年ブロックで指導案の検討を重ね、3回の研究授業を実施しました。研究授業の実施学年及び教科等は以下のとおりです。

○小学部2年生 音楽 授業者：伊藤教諭
「たまごのからをつけたひなどりのバレエ」
音を聞いて、体で表現してみよう。

○小学部5年生 図工 授業者：北澄教諭
「形に命をふきこんで」 コマ撮りアニメーションで、いろいろな表し方を工夫しよう。

○中学部2学年 数学 授業者：中山教諭
「へこみのある図形」へこみ多角形の内角の和を考えよう。

上記の研究授業ごとに、全教員参加の事後研修の時間を設定しました。仮説をもとにした指導で、表現力を高めることができていたか、校

種を超えた意見共有をすることができました。事後研修を通して得られた知見を今後の指導につなげていきたいと思っております。

「ミニ研修部」では、全教員を対象にこれまでに4回のミニ研修を企画しました。フランスス校 (Colegio Francés Hidalgo) との交流に向けた基本情報や、書写学習における基礎・基本、ハイメさんにこれまでのアグアスカリエンテス日本人学校の様子を聞くなど、全教員で情報を共有する機会になり、児童生徒へ様々な教育活動を通して還元することができたと感じています。1月以降も有意義な情報共有の場として適宜ミニ研修を設定していきます。

フランスス校との交流では、12月までにお互いの学校行事における交流を6回実施しました。1月以降も「節分」や「友情の日」の行事を通して交流の機会を設定していきます。

おかげさまで、本年度もここまで研修を進めてくることができました。校内研修での学びをこれからの教育活動に生かしていきたいと思っております。

(学習研修部 鶴谷 剛士)

1月予定行事予定

6日(月)	補充学習③
7日(火)	全校朝会
8日(水)	書き初め会・お正月の集い
9日(木)	実力テスト(中)
10日(金)	防災訓練
15日(水)	CRT学力検査(小)
16日(木)	CRT学力検査(小)
18日(土)	算数・数学検定
22日(水)	後期クラブ活動⑤ カレーの会(PTA)
24日(金)	英検一次(放課後)
25日(土)	漢字検定
27日(月)	教育相談週間(～31日)
28日(火)	音楽集会⑦
29日(水)	後期委員会⑥